

温室効果ガス排出量推計の参考資料

表 各部門における CO₂ 排出量の推計方法

部門	推計方法	
民生家庭部門	電力	県の家庭部門の電力消費量を世帯数を用いて按分をする。
		算定式： $\frac{(\text{千葉県消費量}) \times (\text{市川市世帯数})}{(\text{千葉県世帯数}) \times (\text{市川市 1 世帯当たり人員数})} \times (\text{千葉県 1 世帯当たり人員数}) \times (\text{排出係数})$
	都市ガス	市川市家庭用販売実績値を使用する。
		算定式： $(\text{市川市家庭用販売実績}) \times (\text{排出係数})$
	灯油	県庁所在地の家庭の年間購入量を市川市の単身世帯率で補正したのち、市川市の世帯数を乗じて推計する。
		算定式： $(\text{千葉市 2 人以上世帯あたり購入量}) \times (\text{世帯人員補正係数}) \times (\text{市川市世帯数}) \times (\text{排出係数})$
	LPG	県庁所在地の家庭の年間購入量を市川市の単身世帯率で補正したのち、市川市の世帯数を乗じて推計する。
		算定式： $\frac{(\text{千葉市 2 人以上世帯あたり購入量}) \times (\text{世帯人員補正係数}) \times (\text{市川市世帯数})}{(1 - \text{市川市都市ガス普及率})} \times (1 - \text{千葉市都市ガス普及率}) \times (\text{排出係数})$
民生業務部門	電力	県の業務部門の電力消費量を延床面積を用いて按分をする。
		算定式： $\frac{(\text{千葉県消費量}) \times (\text{市川市業務用延床面積})}{(\text{千葉県業務用延床面積})} \times (\text{排出係数})$
	都市ガス	市川市商業用販売実績値を使用する。
		算定式： $(\text{市川市商業用販売実績}) \times (\text{排出係数})$
	LPG	県の業務部門の燃料種別消費量を延床面積を用いて按分をする。
		算定式： $\frac{(\text{千葉県石油製品消費量}) \times (\text{全国 LPG 消費量})}{(\text{全国石油製品消費量})} \times (\text{市川市業務用延床面積}) \times (1 - \text{市川市都市ガス普及率}) \times (\text{千葉県業務用延床面積}) \times (1 - \text{千葉県都市ガス普及率}) \times (\text{排出係数})$
	灯油	県の業務部門の燃料種別消費量を延床面積を用いて按分をする。
		算定式： $\frac{(\text{千葉県消費量}) \times (\text{市川市業務用延床面積})}{(\text{千葉県業務用延床面積})} \times (\text{排出係数})$
	重油	県の業務部門の燃料種別消費量を延床面積を用いて按分をする。
		算定式： $\frac{(\text{千葉県消費量}) \times (\text{市川市業務用延床面積})}{(\text{千葉県業務用延床面積})} \times (\text{排出係数})$

部門		推計方法
運輸部門	【自動車】	関東の自動車燃料消費量及び自動車保有台数から、1台当たり燃料消費量を算出し、市川市自動車保有台数を乗じる。
	ガソリン 軽油 LPG	算定式： $\frac{(\text{車種別燃料別関東自動車燃料消費量})}{(\text{車種別燃料別関東自動車保有台数})} \times (\text{車種別燃料別市川市自動車保有台数}) \times (\text{排出係数})$
	【鉄道】	鉄道事業者の事業分電力消費量を、路線延長の事業者計／市川市で按分する。
	電力	算定式： $\frac{(\text{各鉄道会社電力消費量}) \times (\text{市川市内の営業路線延長})}{(\text{各鉄道会社の営業路線総延長})} \times (\text{排出係数})$
廃棄物部門	一般廃棄物	プラスチック・合成繊維類の焼却量を二酸化炭素排出量に換算する。
		算定式： $(\text{一般廃棄物焼却処理量}) \times (\text{廃プラスチック及び合成繊維率}) \times (\text{排出係数})$
産業部門	製造業	製造業で使用された県の燃料消費量を、業種別の製造品出荷額で按分し、二酸化炭素排出量に換算する。
		算定式： $(\text{千葉県燃料種別エネルギー消費量}) \times \frac{(\text{市川市産業別出荷額})}{(\text{千葉県産業別出荷額})} \times (\text{排出係数})$
	農林水産業・建設業・鉱業	農林水産業・建設業・鉱業で使用された燃料消費量を、農林水産業・建設業・鉱業従事者数で按分し、二酸化炭素排出量に換算する。
		算定式： $(\text{千葉県燃料種別エネルギー消費量}) \times \frac{(\text{市川市農林水産業・建設業・鉱業従事者数})}{(\text{千葉県農林水産業・建設業・鉱業従事者数})} \times (\text{排出係数})$

※ 2018（平成 28）年度より、農林水産業と鉱建設業が統一され、農林水産鉱建設業に変更となっています。

温室効果ガス排出量推計に用いたデータ

表 温室効果ガス排出量算定に必要なデータ一覧

統計等の名称	利用出来るデータの概要	入手単位 ※1					対象部門 ※2
		全国	都道府県	政令市等	市町村	その他	
市川市統計年鑑	世帯・人口・電力・ガス・事業所数				●		家庭、業務、廃棄物、産業
都道府県別エネルギー消費統計調査	各種統計から国が推計した都道府県別エネルギー使用量		●				家庭、業務、産業
千葉県毎月定住人口調査月報	千葉県でまとめている県内自治体の人口・世帯数				●		家庭
家計調査年報	家計における光熱及びガソリン等の世帯あたり支出額・購入量	●		▲		※5	家庭
国勢調査	世帯人員	●	●		●		家庭
ガス事業年報	部門別、ガス事業者別、契約種類別のガス販売量	●					家庭、業務
総合エネルギー統計	国内に供給されたエネルギー源の定量的データ	●					業務
固定資産の価格等の概要調書	建物区分別の床面積、棟数(固定資産の価格決定時に作成)	●	●		●		業務
自動車燃料消費量調査	旅客輸送、貨物輸送におけるエネルギー消費量	●	▲			※4	運輸
自動車保有車両数月報	都道府県の自動車保有台数	●	●				運輸
千葉県統計年鑑	千葉県内の軽自動車保有台数		●				運輸
市区町村別自動車保有車両数	業態別(自家用・営業用)、車種別の保有車両数				●		運輸
鉄道統計年報	鉄道の消費電力	●	●				運輸
市川市じゅんかん白書	一般廃棄物焼却処理量				●		廃棄物
地方公共団体実行計画(区域施策編)策定・実施マニュアル(算定手法編)	廃プラスチック、合成繊維類の償却に伴い発生する二酸化炭素の排出係数	●					廃棄物
経済センサス基礎調査	産業分類別の事業所数、従業員数等	●	●		●		産業
工業統計調査	製造業における産業分類別の生産額等	●	●		●		産業
東京電力排出係数	電気の消費による二酸化炭素の排出係数					※5	部門別ではなく用途別
京葉ガス排出係数	都市ガスの消費による二酸化炭素の排出係数					※5	部門別ではなく用途別
都道府県別のLPガス販売量	用途別のLPガス販売量		●				部門別ではなく用途別

※1 ●は全データが収録、▲は一部データが収録されていることを表す (出典:地方公共団体実行計画(区域施策編)策定・実施マニュアル(算定手法編) ver1)

※2 「家庭」は民生家庭部門、「業務」は民生業務部門、「運輸」は運輸部門、「産業」は産業部門、「全部門」は以上全ての部門の排出量推計に利用可能であることを表す

※3 地方経済産業局別(東北、関東、近畿など8局)、気候区分別(北東北、南関東、中部近畿など10区分)

※4 地方運輸局別(東北、関東、北陸信越など10局)

※5 県庁所在市別

※6 地域区分別(東北、関東、中部など7区分)